



人事院勧告が出たよ



衆院解散で遅れたけど、とうとう人事院勧告がでたよ。やっぱりマイナス勧告。それに来年度以降は更に一律 5%削減の俸給表。一体おいら達の給与はどこまで下がっていくのだろうか。人勤で5%削減は06年度(4月1日)より実施といってるので、今年度の影響は-0.1%と扶養手当位だと思うが、来年度はやっぱり給与は格段に減るのかな…。官民格差を無くすために5%の削減で地域手当を付けるということなのに、さらに賃金のマイナス勧告。ただでさえ仕事量が多く忙しいのに給与削減なんて勘弁して欲しいっすよ。それに大学の給与は他の省庁に比べれば格段に低いのですよ。ま、文科省が低く見られているのか、大学が低く見られているのかは別として、今まででさえ低い給与でこなし続けてたのをさらに下げるなんて、あんたら鬼かって気分ですわ。ま、人勤は出たんでどうしようもないのですが、問題は来年度給与に対する大学の対応ですな。公務員準拠といっているから人勤に倣い俸給表の変更はあるのだろうけど、これって本当に下げなくちゃいけないのだろうか?。運営費交付金(人件費分)のあり方によっては下げる必要はないのではないだろうか。また、下げるのであれば他省庁並みの給与まで引き上げてから下げてくれないだろうか。大学は法人化になり独自で運営をしていくことが出来ます。今年度中には運営費交付金の見直しがあり、大学運営の仕方は広がるともいわれています。だからこそ大学と我々労使間で協議の中、大学独自で給与表を決めていく方法も必要でないかと思います。ま、大学運営に関わるうえの方は文科省から派遣された人たちで、地域給等はつくだらうから「準拠でやっちゃえ」と安易な発想になる可能性もありますかね。気は抜けませんな。

あんな暗いんで次回は違う話にしようかな。運営費交付金の話はまた今度。ほんと運営費交付金のあり方によってはまだまだやり方はあるっすよ。

[組合ビアパーティーがありました]

8月5日(金)県立劇場七彩においてビアパーティーが開催されました。50名近い参加のなか多くの新人組合員も参加してくれ、交流を深めました。



新人の挨拶もなかなかでしたぞ。



(上下)仲良し看護師グループ。(中)工学部新人 百田くん



編集者のぼやき

ビアパーティーの日、蟬が僕の胸に付いて離れない。そこで、そのまま胸に付けて居酒屋で二次会。蟬との入店はお断りということなので、蟬を入り口の壁に付け、サヨナラしたつもり。しかしどういことか店を出るときに蟬はまだ居た!!店の店員もビックリ。そのまま胸に付けてコンビニで買い物。そのまま大学へ。ほんと蟬に好かれてしまった。ある意味「ムシキング」な僕。

ネタがあったら下記までヨロシク

ku-kyoso@mx7.tiki.ne.jp

m-kumiai@mx7.tiki.ne.jp



熊本大学教職員組合青年部機関紙
やまくら〜ズ 発行 No.3 2005/08/16